

TAM-ND-ID-1 制作説明書

飛行重量 92 g 翼長820mm 全長 600mm



キット詳細

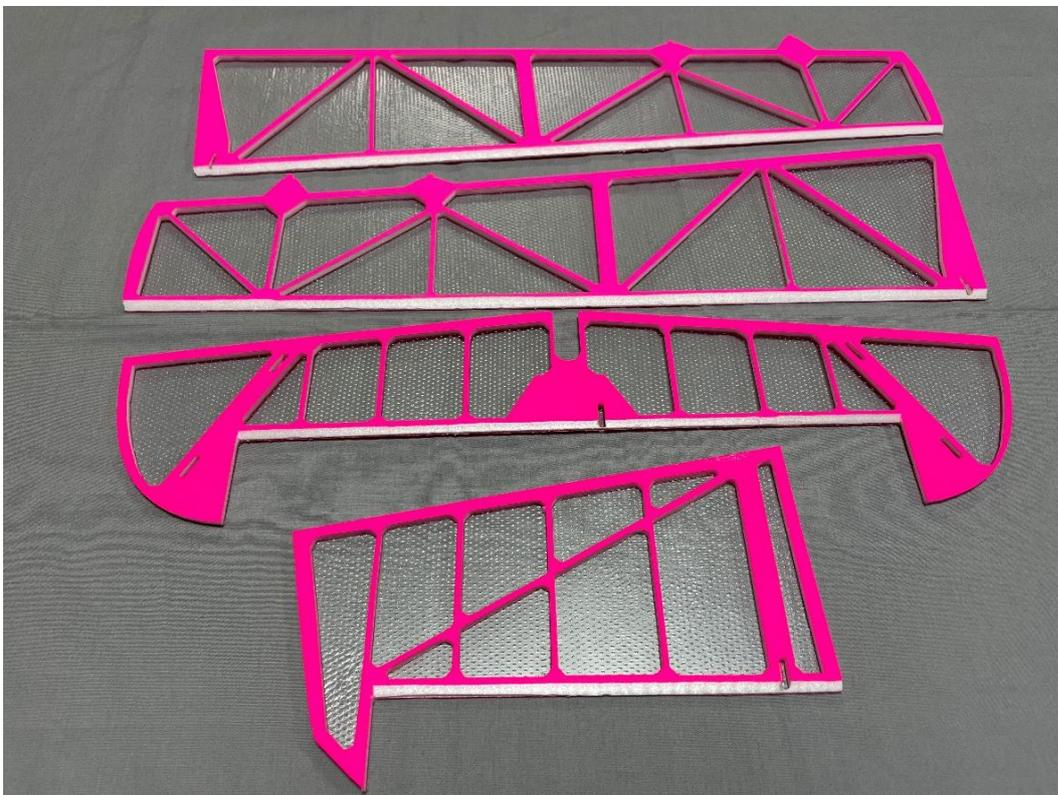
フィルム貼り済キット	本体	一式
タイヤ		2個
モーターマウント		1個
動翼ホーン		4個
リンケージ用0.7mmピアノ線		1本
リンケージ支え		2個
補強及びリンケージ用カーボンロッド		必要数

**今回は瞬間接着剤+硬化促進剤（アルテコ）で
全て組み立ててみました。**

1

動翼パーツを斜めにカットする

(フィルムを貼っていない面をカット)

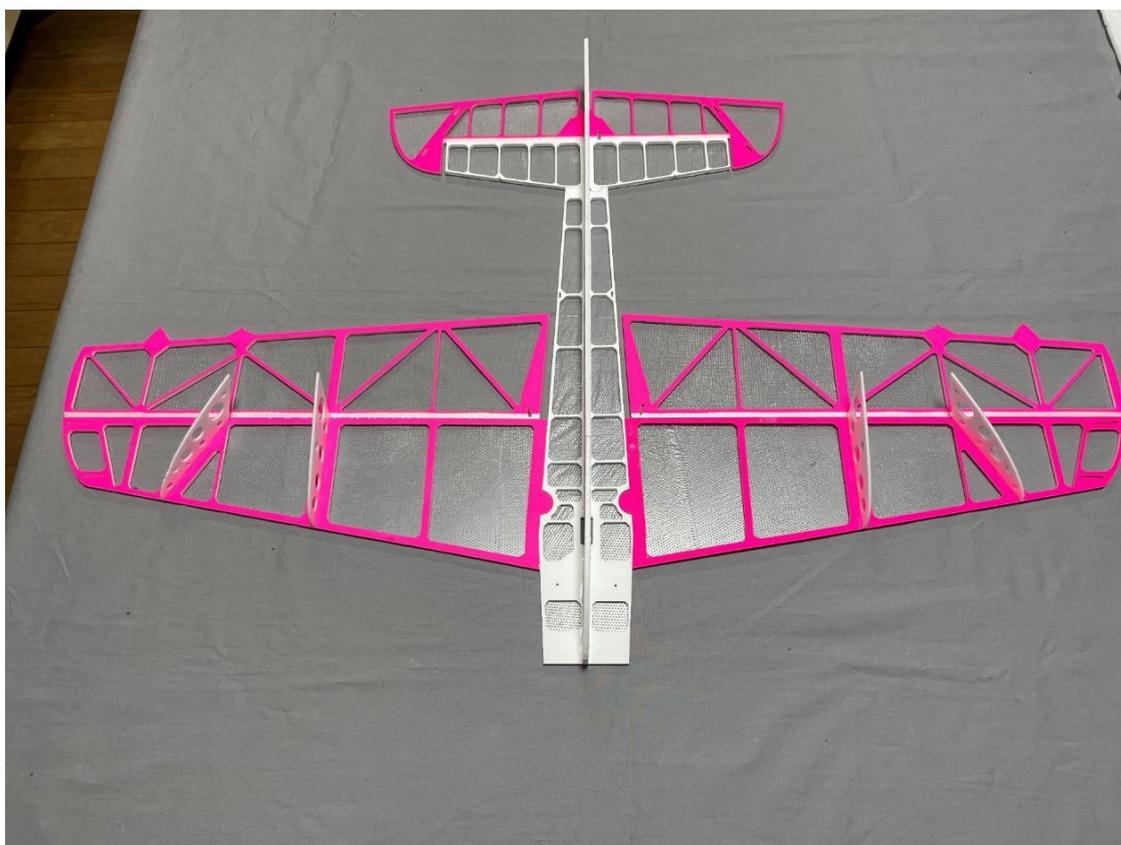


下記のように可動部を斜めにカットします

板に巻き付けた紙やすりで削っても良いですが時間が掛かります



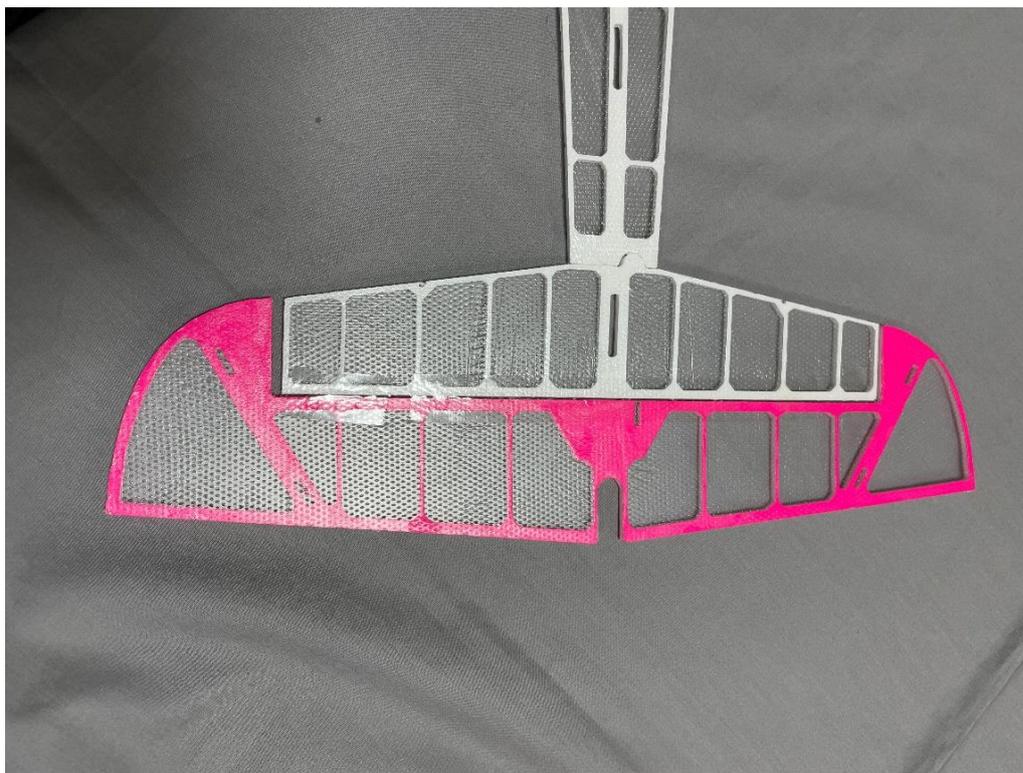
- 2 裏面（フィルムを貼っていない面）を上にして平らなテーブル等で作業を開始します ***裏面（フィルム無し面を上向き）**
主翼・尾翼・胴体下部を組み立て接着します
エレベーター・エルロン等もここで装着して下さい
ヒンジはセロテープでOK フィルム側に貼って下さい



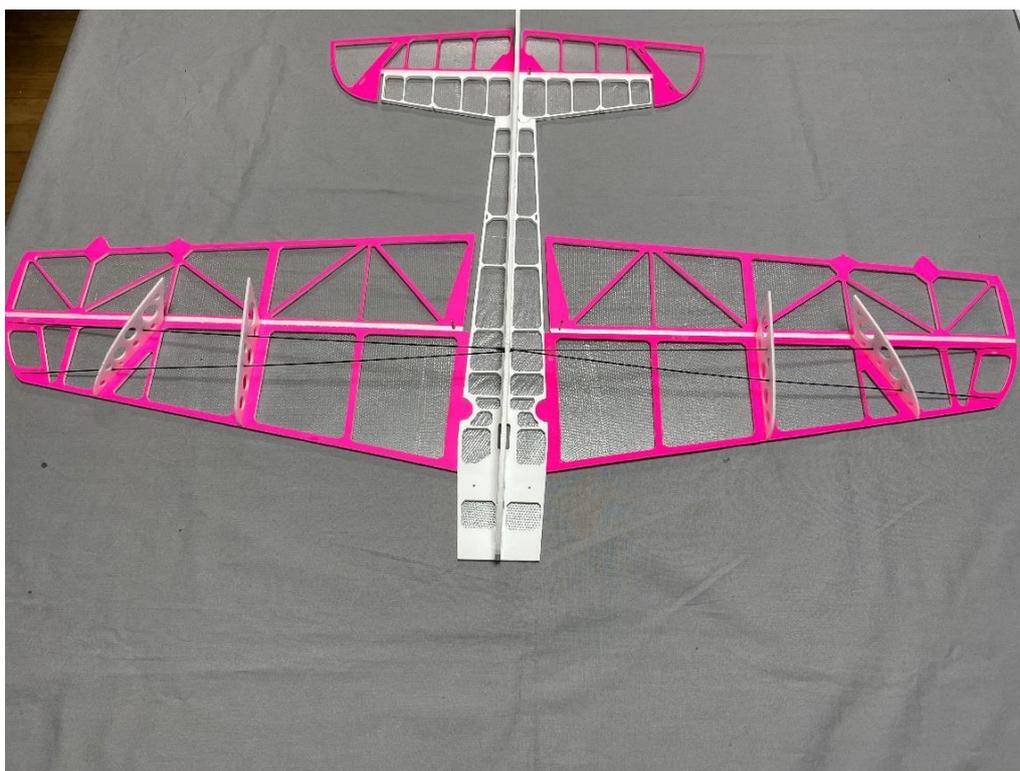
エルロンヒンジテープはフィルムを貼っている側に貼ります
1 m程度隙間を空けてエルロンがスムーズに動くことを確認下さい



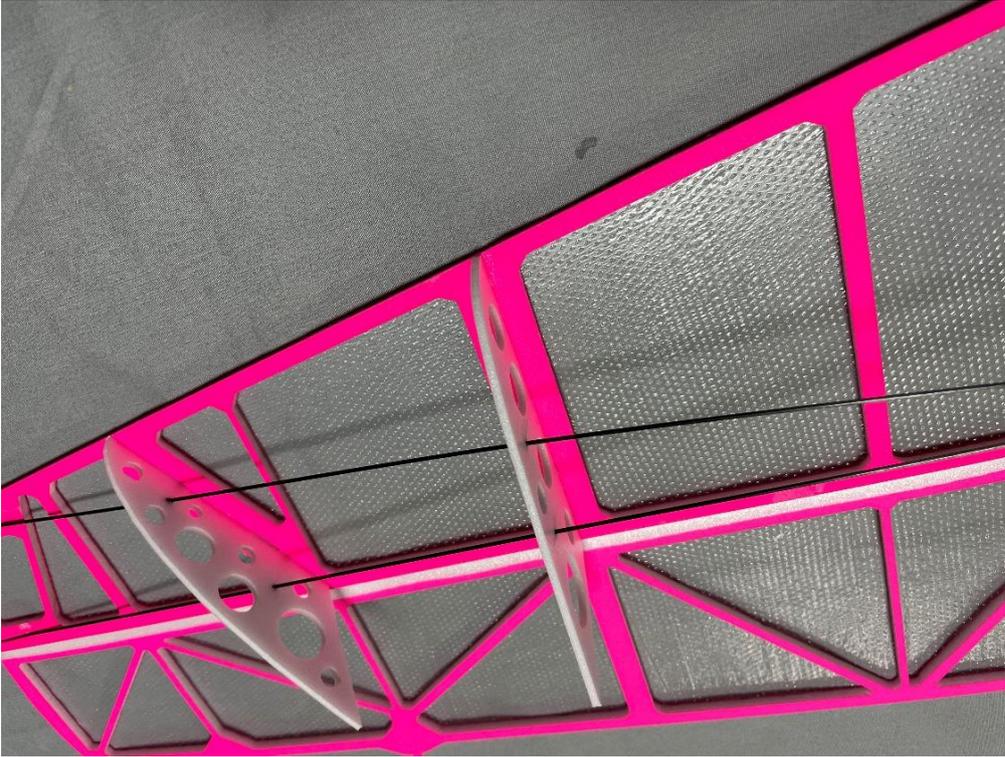
尾翼部拡大



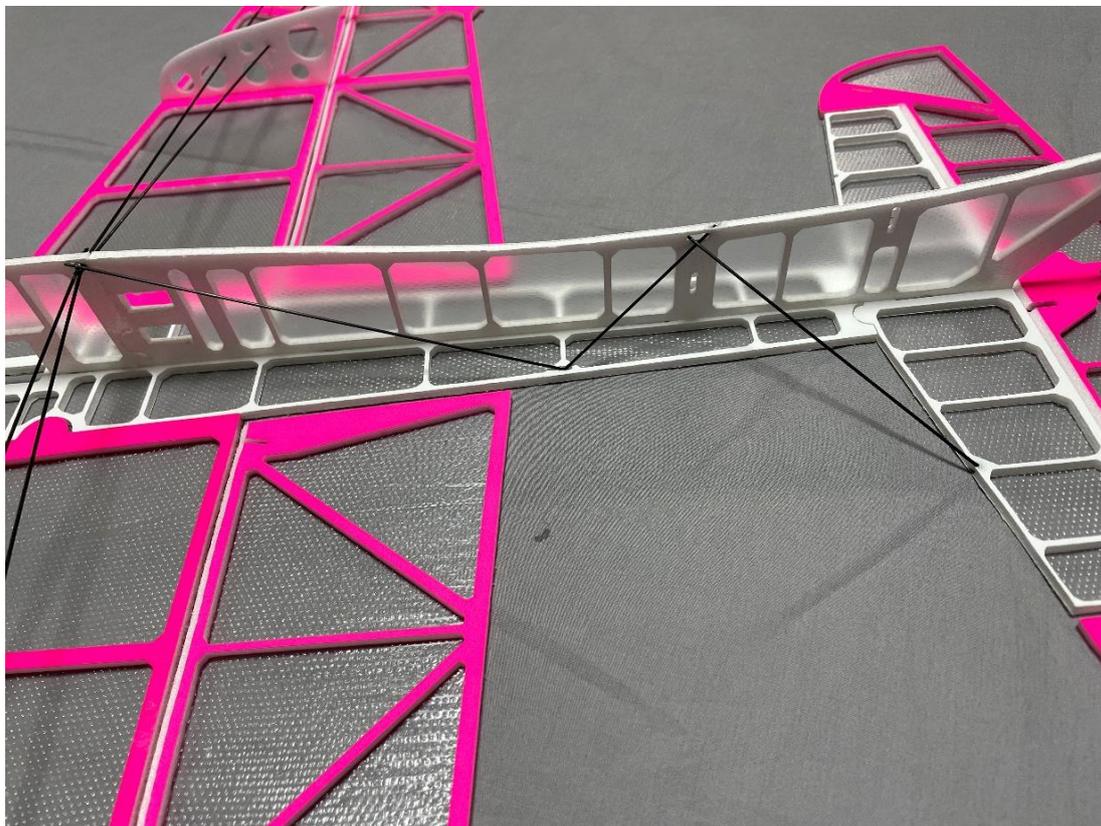
- 3 主翼補強カーボンロッドを接着します
黄色の番号順に接着します
必ず平面で作業して下さい（ここで翼のよじれが無いように）
ホーンも接着しておきます



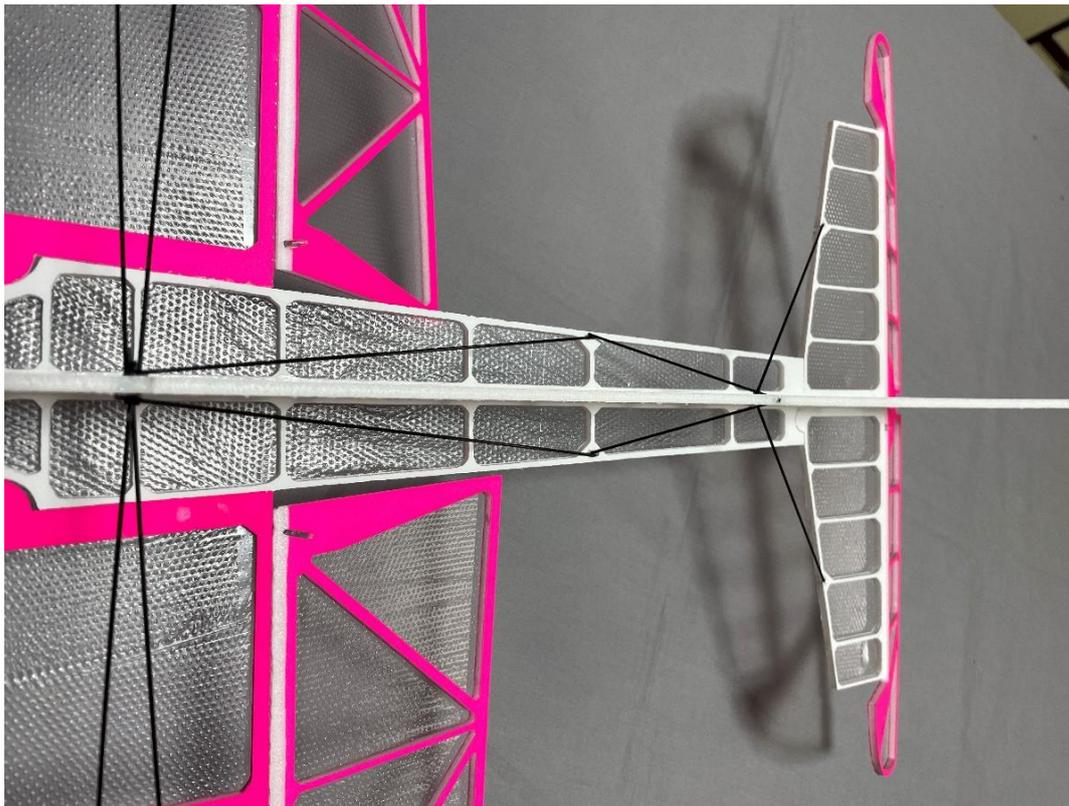
拡大



- 4 トラス補強
画像のように3本のカーボン補強を入れます
両側で6本になります

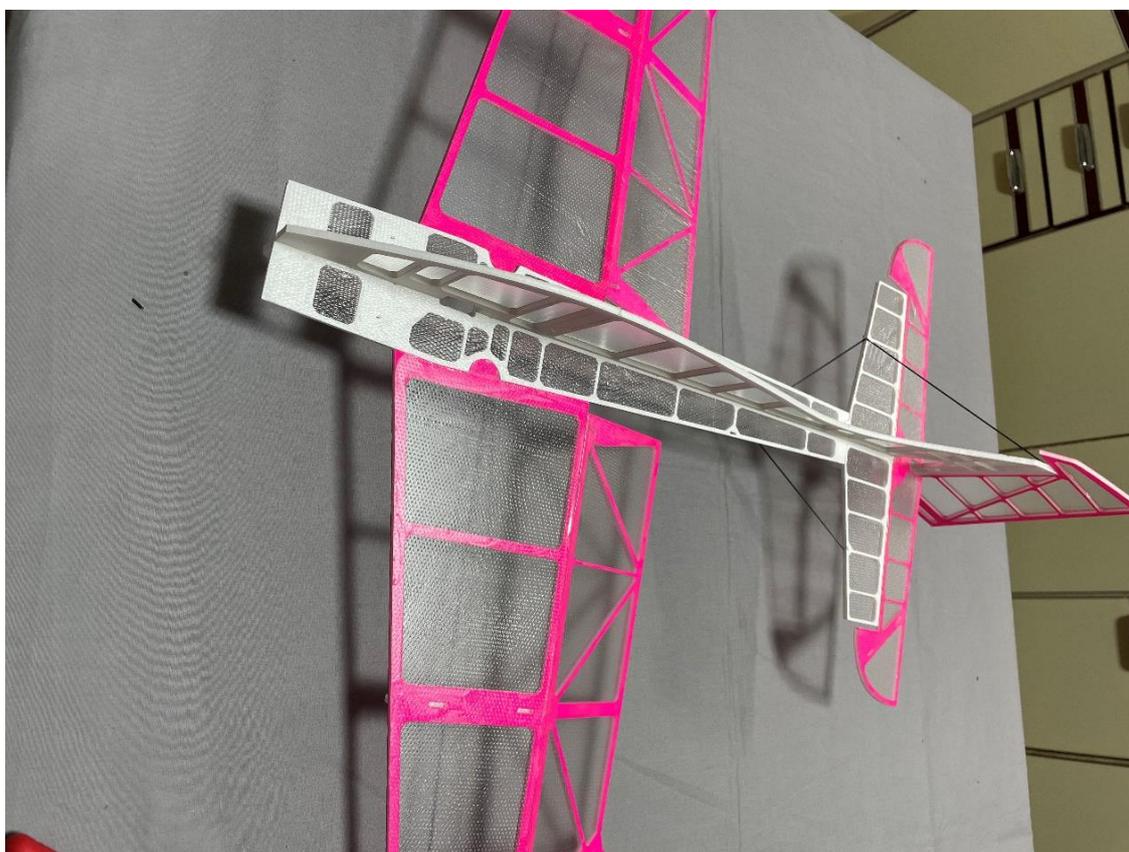


両側で6本



胴体上部 ラダー取付

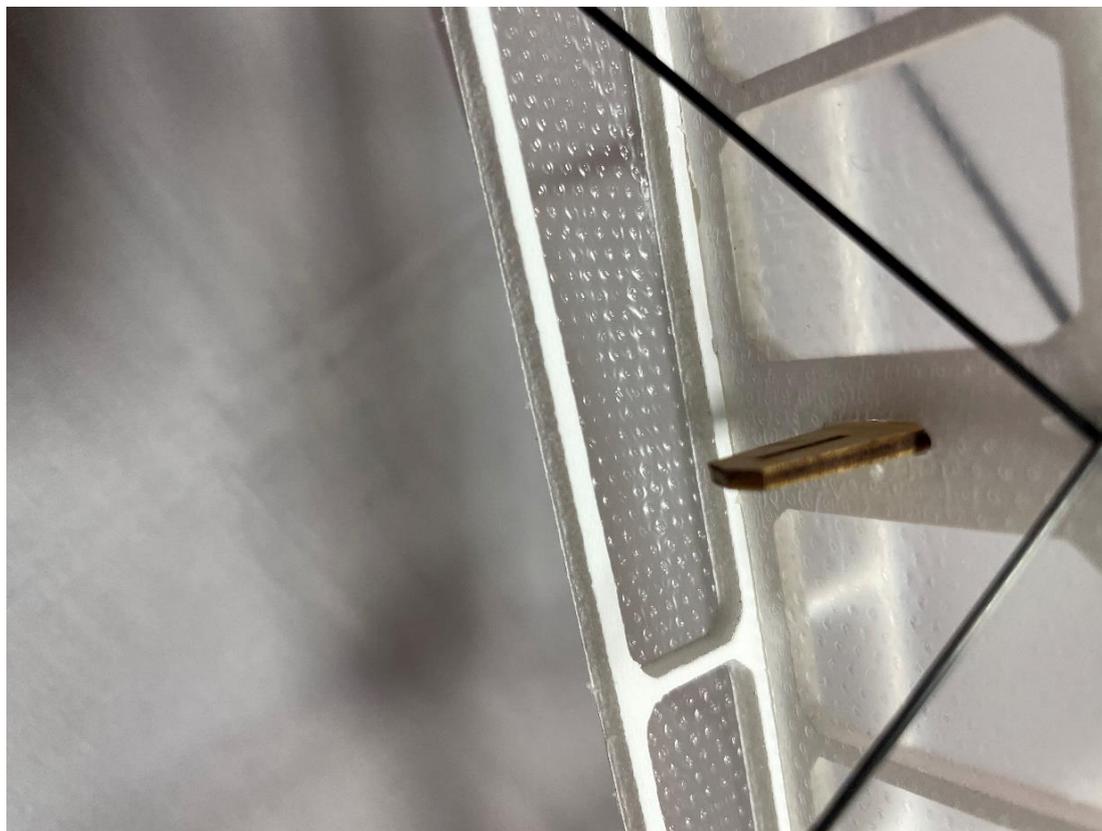
垂直尾翼と水平尾翼の間（片方でOK）に1本カーボンを入れます



安定板やエアブレーキを取り付けます



リンケージロッド補強板（ロッドのブレを防ぎます）の取付
エレベーター側のアジャスターです



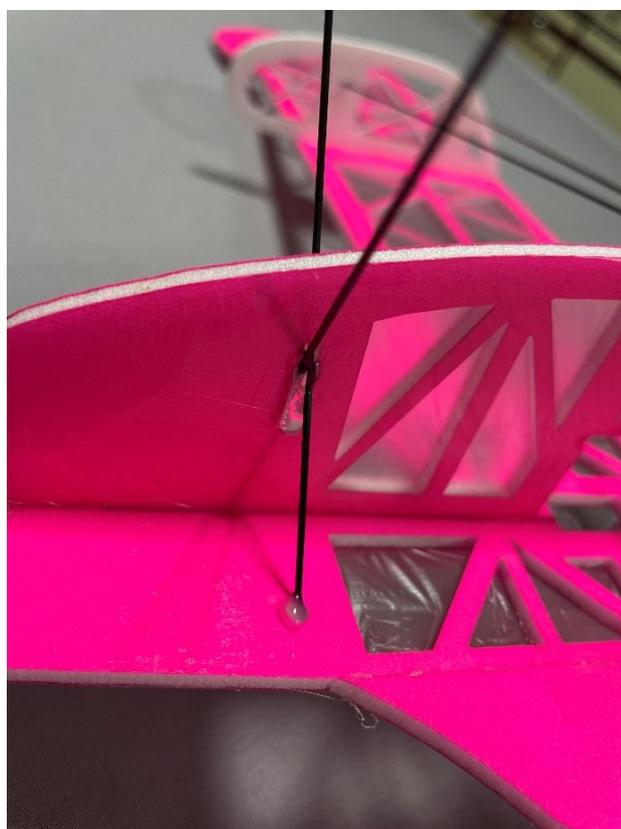
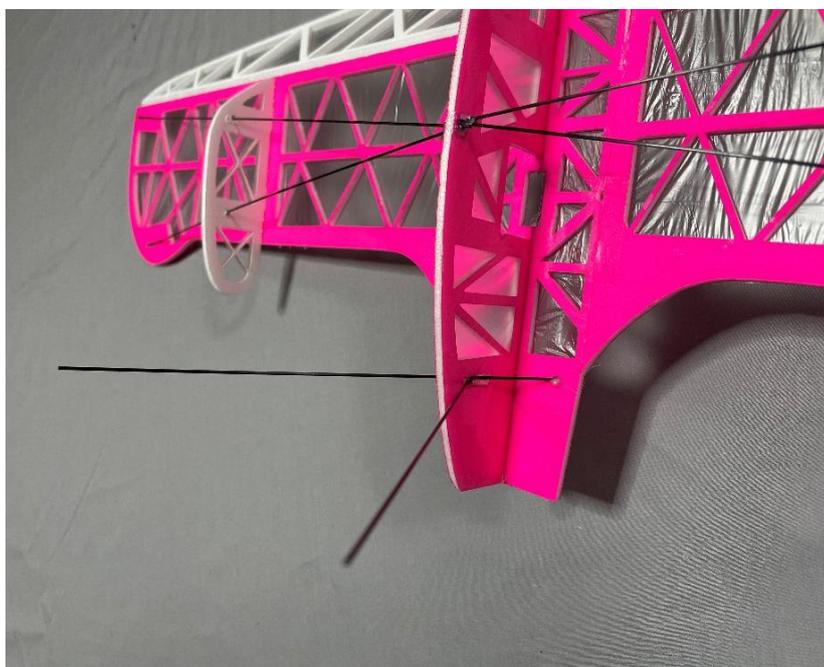
ラダー側のアジャスターです



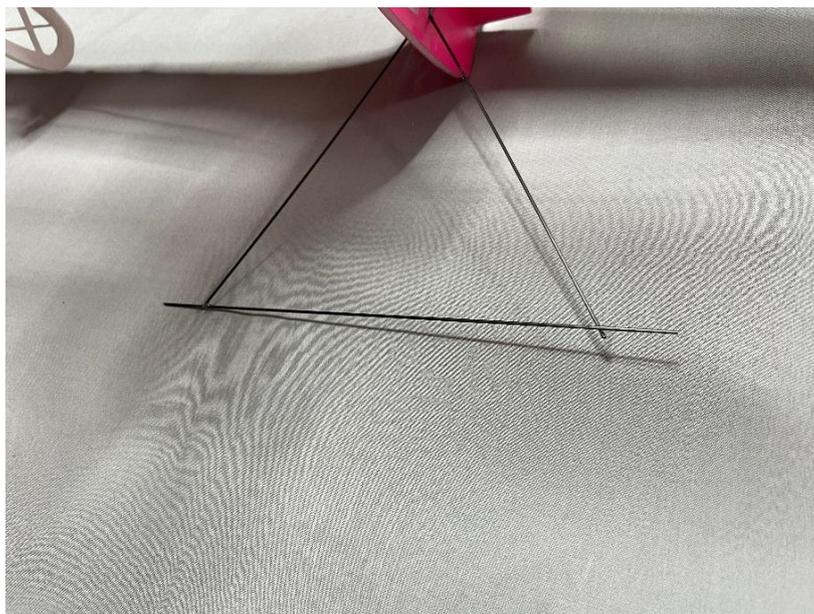
5 脚部取付 (**写真は別機種**です)

脚部も1mmカーボンロッドを使用します

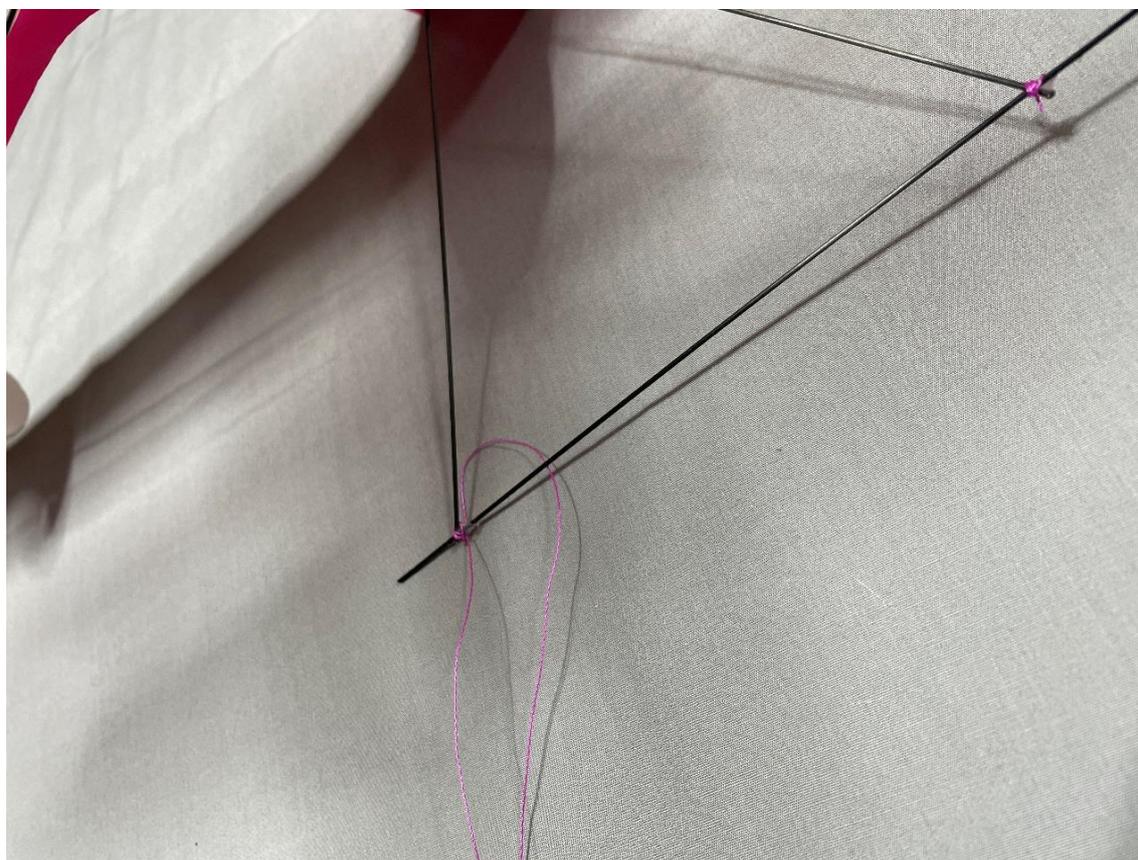
16 cm 2本と残りの18 cmのを3本を用意しておきます



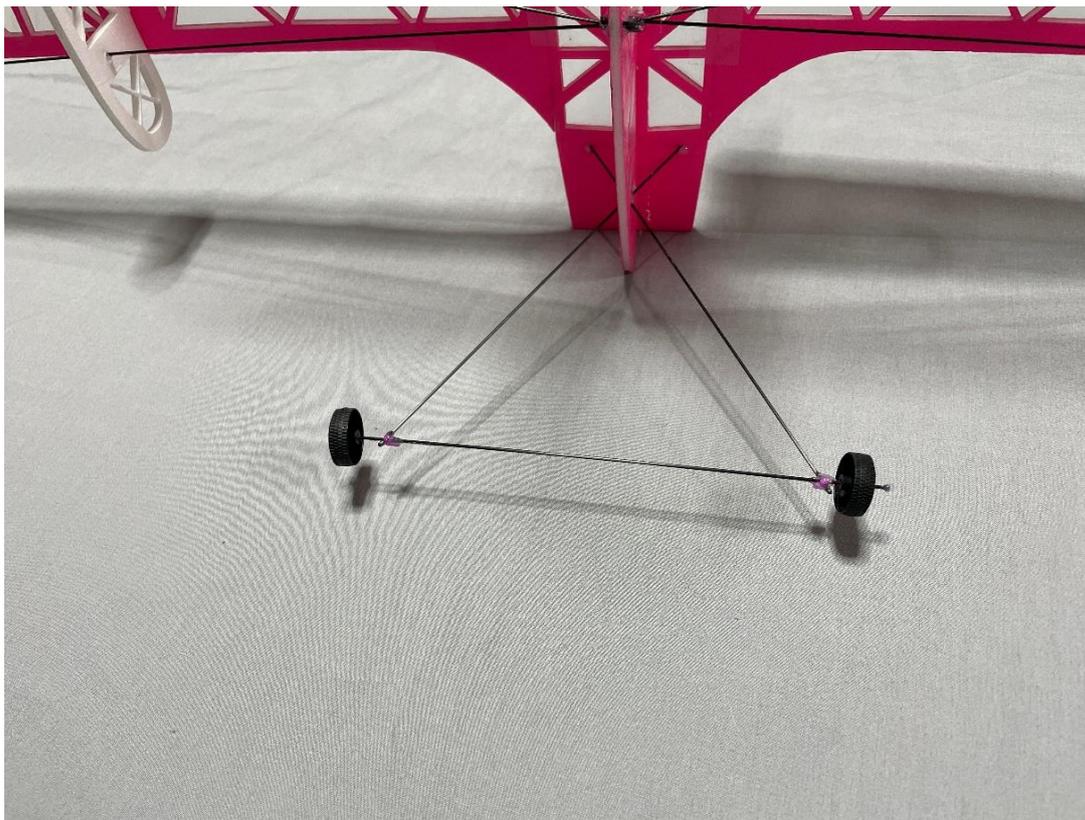
脚部横棒部は一旦仮止めした方が進めやすいです
瞬間又はホットボンドで仮止めします



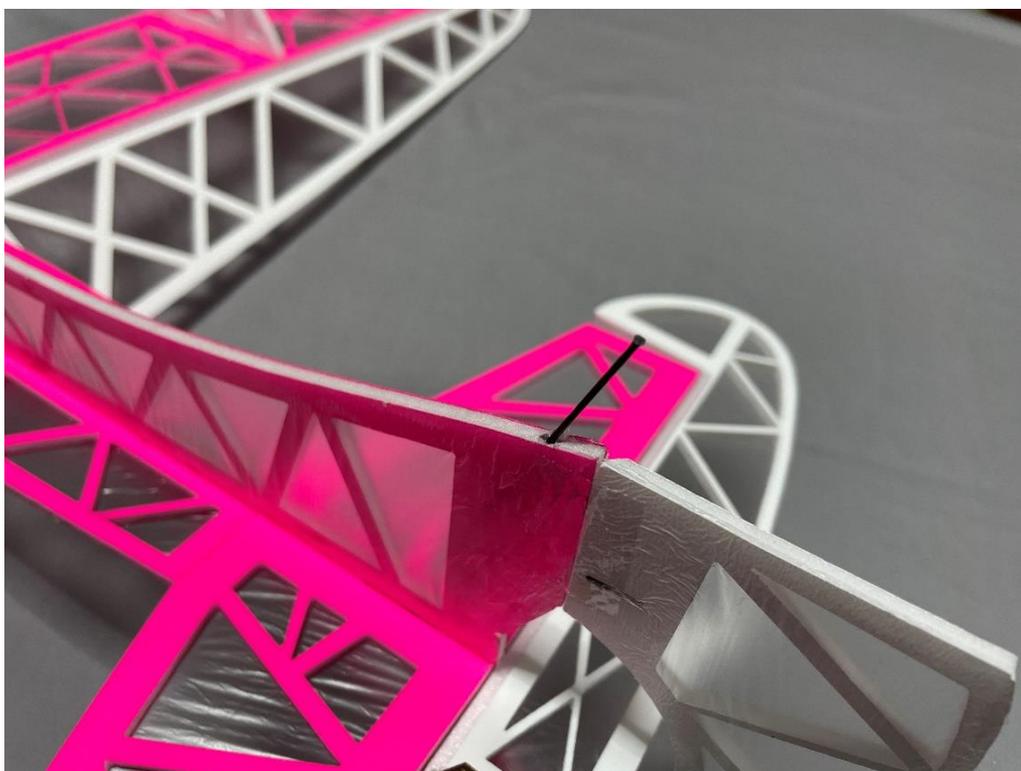
着陸時に外れやすいので糸での補強をお勧めします
仮止めの後糸などで縛りその上からホットボンド又は
瞬間接着剤で固定します



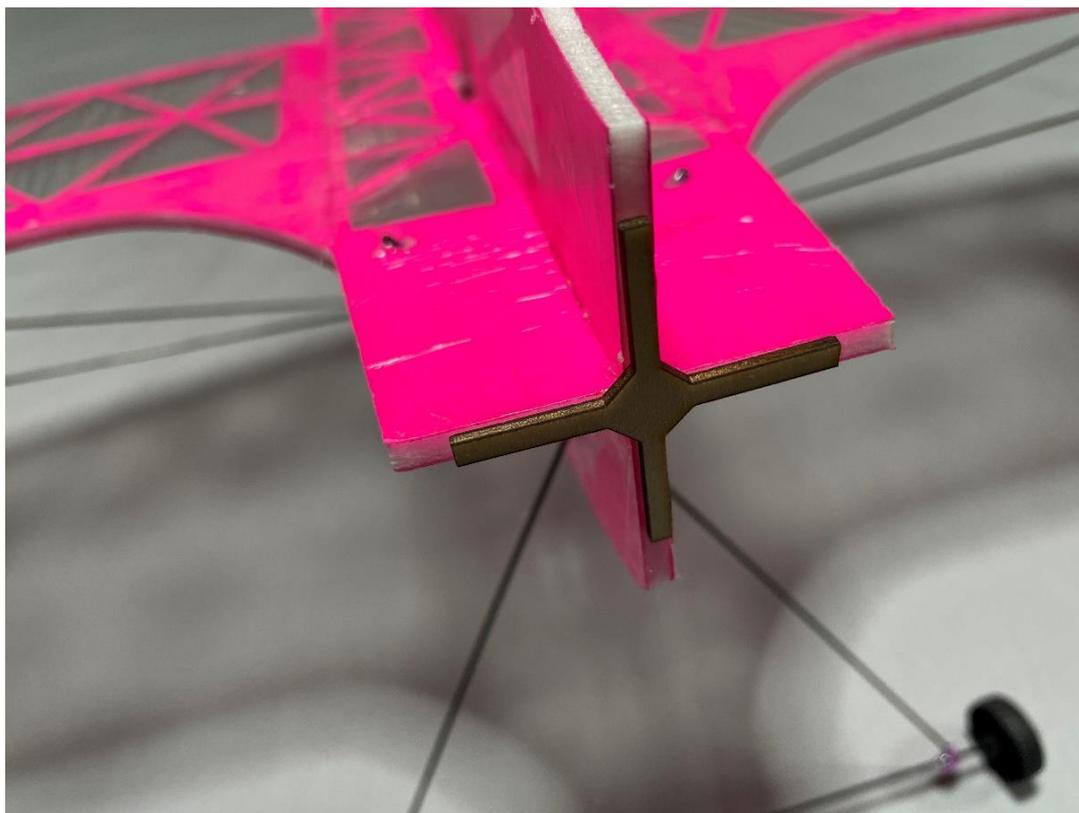
タイヤの抜け止めは瞬間団子でOK



1mmカーボンロッドを差し込んで尾輪にします



モーターマウントを接着して生地完成



生地完成

メカ搭載編

モーター 1811-KV3800 (10 g)

アンプ 10 A クラス

サーボ エルロンは3.5 g トルク0.5 k 以上のものエレベーターは2 g クラストルク0.2 k 以上

プロペラ 5030~6030クラス

バッテリー 120mA 7.4 v ~ 300mA 7.4 v リポ

メカ搭載につきましては写真を参考にお願いします

重心位置はモーターマウントから測って130mm~140mmです

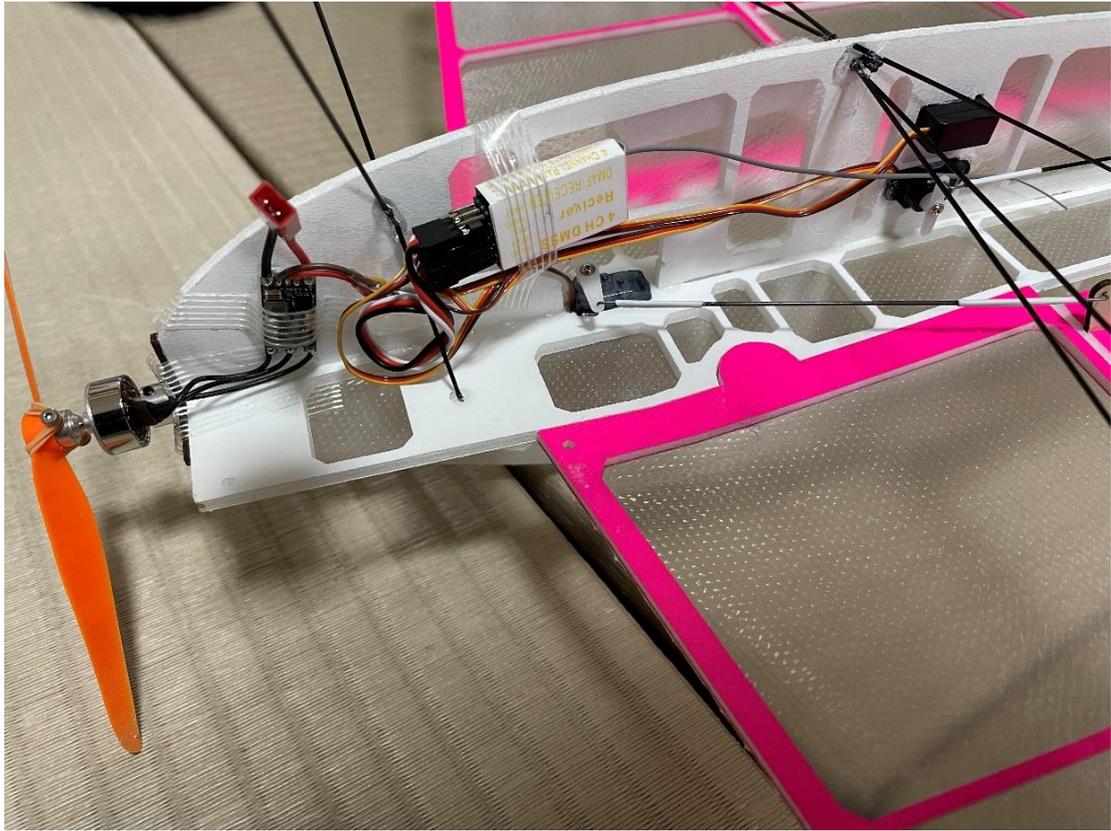
モーター・アンプ・受信機はグラストープで止めています

サーボはホットボンドで止めています

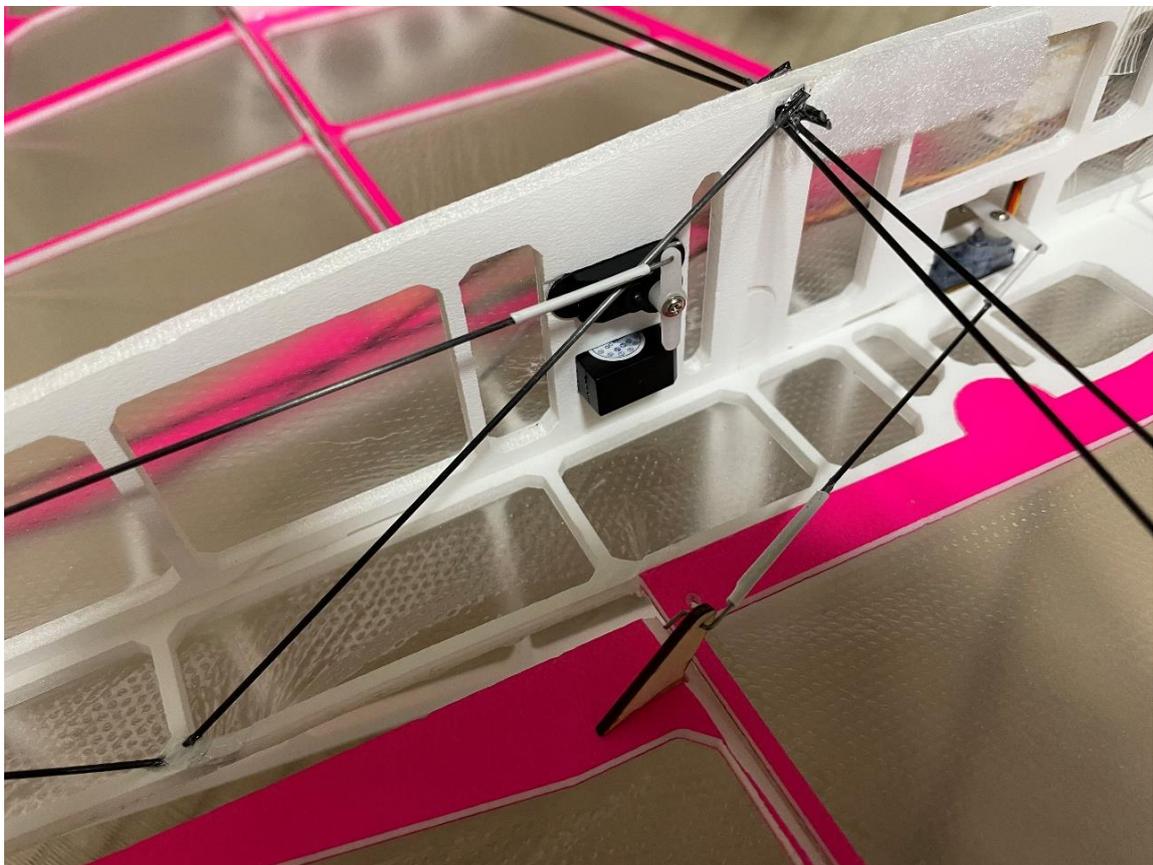
エルロンリンケージは付属の0.7mmピアノ線で施工します

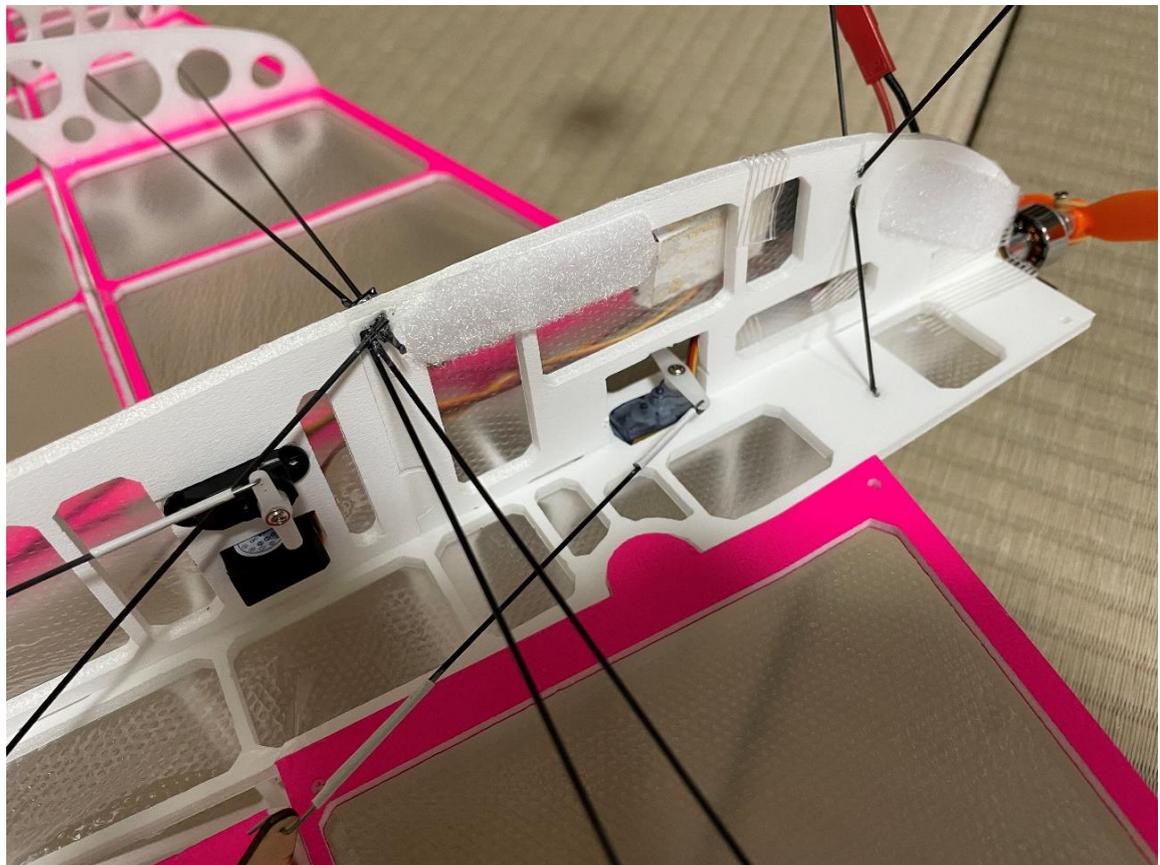
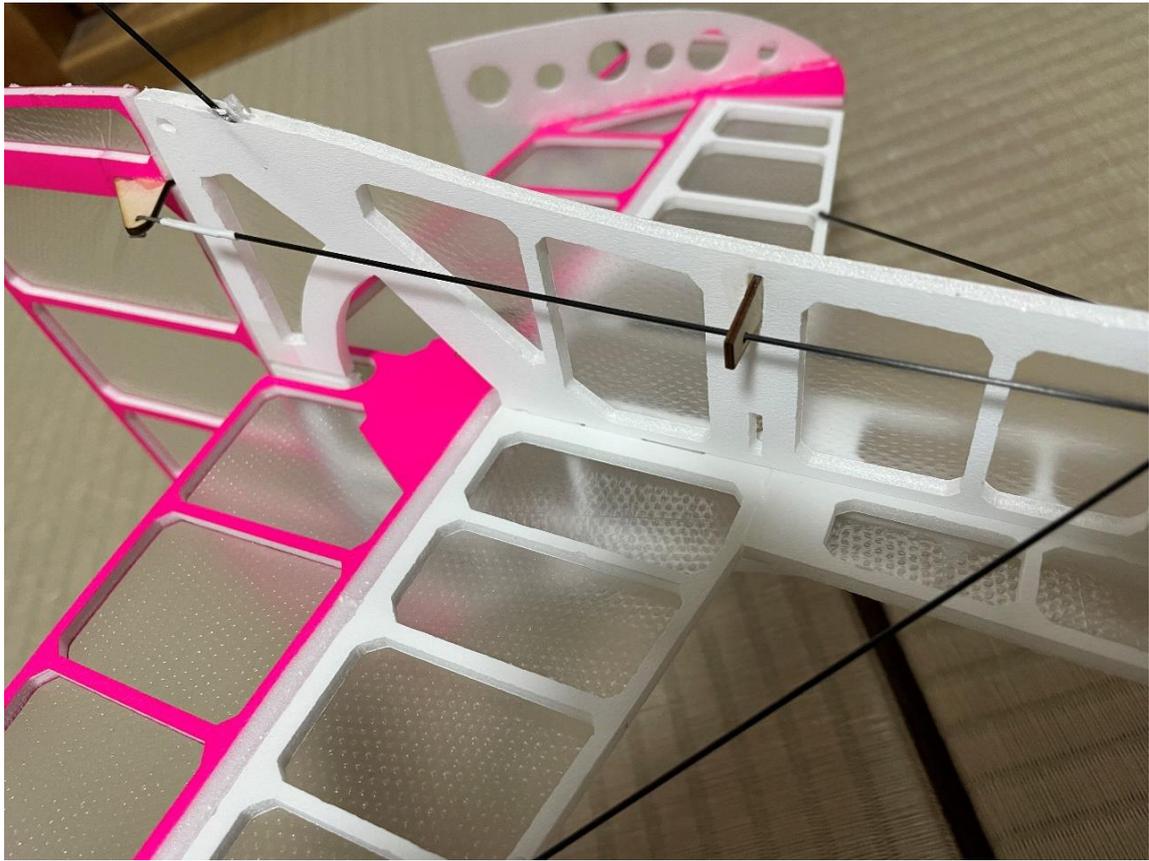
途中で収縮チューブで繋ぐと調整しやすいです

エレベーターとラダーは1mmカーボンロッドと0.7mmピアノ線を収縮チューブで繋ぎます



重心位置はモーターマウントから測って130mm~140mmです





重心位置はモーターマウントから測って130~140mmです

無事完成 お疲れさまでした。